

「旅」上質主義 ワールド航空サービスの旅づくり

これまでも、これからも、いつまでも。
生涯の心に残る楽しい感動的な旅を。

旅に心の潤いを求めるお客様へ。私たちは1971年の創業以来、お客様の満足を最優先に考え、常に新たな挑戦を続けてきました。これが私たちの歩んできた道であり、これからも変わることはありません。お客様の期待に応えるために、私たちは多様なサービスと独自の旅づくりを続けて参りました。安心で楽しく、そして満足度の高い旅を提供するために、私たちが大切にしている理念と取り組みをホームページや印刷物でご紹介しています。私たちの旅づくりは、これまでも、これからも、いつまでも、お客様の心に寄り添い続けます。

ワールド航空サービスの「サステイナブルな旅づくり」にご協力ください

これまで海外旅行にご参加いただいたお客様に、資料発送時にお送りしていましたA4サイズのプラスチック製ファイルや、スーツケースのタグを環境配慮への取り組みとして、これまでのプラスチック製から素材を見直しました。環境負荷を低減する植物由来樹脂を一部配合したフィルムを使用。破れにくく、水をはじく素材です。印刷はベジタブルインクを使用。小型化し、2つ折りで旅のしおり等の持ち運びにもぴったりのサイズにしました。

「ワールド航空サービスの旅づくり」は印刷物でもご用意しています。ツアーもパンフレットとともにご請求ください。なおホームページからもご覧いただけます。私どもの「こだわり」をぜひご覧ください。



様々なサステイナブルな旅づくりへの取り組みを行っています
詳しい内容は
ホームページでご覧いただけます。



●この画面は、旅行業法第12条の4による取引条件説明書面及び旅行契約が締結された場合は同法第12条の5により交付する契約書面の一部となります。お申込に際しては別途交付する旅行条件書(全文)をご確認の上、お申込みください。

ご旅行のご案内とご注意・条件(抜粋)

●旅行契約の成立

旅行契約は、当社が旅行契約の締結を承諾し、申込金を受理した時に成立します。

●旅行代金のお支払い

旅行代金は、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって21日目に当たる日より前にお支払いいただきます。

●お支払い対象旅行代金

「お支払い対象旅行代金」とは、「旅行代金として表示した金額」と「追加代金として表示した金額」の合計額をいいます。

●旅行代金に含まれるもの

(1) パンフレット等、当社ホームページの旅行日程に明示した次に掲げるものが含まれます。

- ① 運送機関の運賃・料金(パンフレット等に特に別途の記載がない限り、航空機の場合はエコノミークラス、鉄道は普通車を利用します。)
- ② 送迎バス料金、都市間の移動に係るバス料金、観光に伴うバス料金
- ③ 宿泊機関の宿泊料金及び税・サービス料金(パンフレット等に特に別途の記載がない限り1部屋に2名で宿泊した場合を基準にします。)
- ④ 食事の料金(機内食は除く。)及び税・サービス料金
- ⑤ 添乗員等(企画旅行に同行して旅程管理業務を行う者等)が同行するコースにおける添乗員等の旅行費用
- ⑥ 観光に伴うガイド料金、観光施設の入場料等
- ⑦ 航空会社等が定める個数・重量の無料手荷物許容量の範囲内の受託手荷物運送料金
- ⑧ 団体行動時の必要な心付け
- ⑨ 旅行日程中の海外の空港税、通関税、同空港利用料
- ⑩ その他パンフレット等において、旅行代金に含まれる旨を表示したものと

(2) 前(1)に記載したものは、お客様の都合により一部利用されなくても払戻しの対象外となります。

●旅行代金に含まれないもの

上記以外は旅行代金に含まれません。その一部を例示します。

- (1) 超過手荷物料金(特定の重量・容量・個数を超える分について)
- (2) 個人的性質の諸費用及びそれに伴う税・サービス料金
- (3) 渡航手続関係諸費用(旅券印紙代・査証料・予防接種料金・渡航手続代行料金)
- (4) お1人部屋を使用される場合の「1室1名利用追加代金」
- (5) 日本国内の空港施設使用料、国際観光旅客税
- (6) 港湾利用料、政府関連諸税等
- (7) 燃油サーチャージ(旅行契約成立後に増額された場合は、増額分の差額は徴収し、また、減額・廃止された場合は、減額分は、払戻しをいたします。)

●お部屋について

(1) 部屋割りは、原則としてホテル又は船会社が予め定めております。また、ホテルや船室では部屋により調度品や広さが異なる場合があります。当社ではバスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各

地域の特性や施設の事情によりシャワーのみとなる場合があります。

(2) 可能な限り2人用の客室にはシングルベッドが2台のツインベッドルームをご用意いたしますが、ホテルによっては、「ダブルベッドルーム」に2台目のベッドとして簡易ベッドを入れてご利用いただく場合もございます。また、ご夫婦でご参加の際は、「1ベッドタイプ」で大型ベッド1台のみのご利用となる場合があります。(なお、「ツインベッドルーム」には2つのベッドマットが1つの枠の中に入っている「ジャーマンツイン」の客室、2つのベッドのサイズや種類が若干異なる客室も含まれます。)

※ホテルの★の数の記載に関して

弊社では、これまで各国の正式な評価基準に基づき、利用ホテルの★の数を記載してまいりました。しかしながら、昨今は欧米の大手ホテルチェーンであっても未登録のホテルが増えていること、★の数が必ずしもホテルの品質を担保するものではない現状を鑑み、ホテルの★の掲載を取り止めております。なお、これまで通りツアー内容やコンセプトに合わせて可能な限り快適なホテル選定を心がけております。

●クルーズ旅行における寄港地上陸観光

船のスケジュール及び上陸観光地は乗客の安全を最優先と考え、天候やその他現地事情により、船長の判断によって予告なしに変更されることがあり、その権限は船長が持っています。また、その変更による払戻しはございません。

●航空機について

座席配列により、グループ・カップルの方でも隣り合わせにならない場合があります。なお、窓側・通路側のご希望は、すべてのご希望をかなえることは不可能ですので、ご容赦ください。

●時間帯の目安について

当社は、原則として時刻を記載した日程表を交付しておりますが、地域により時刻を記載できない一部の日程表については、下記の時間帯で表記します。

04:00	08:00	12:00	16:00	18:00	22:00
朝	午前	午後	夕刻	夜	深夜

●日程表中のマークについて

■観光について：●＝入場観光 ○＝下車観光 国＝ユネスコ世界遺産
■お食事：朝＝朝食 昼＝昼食 夕＝夕食 機＝機内食 □＝食事なし 国＝軽食(通常よりお体にやさしい軽めの食事です)
■乗り物：✈＝航空機 車＝バス 電＝列車 自＝自動車 船＝ロープウェイ

●本パンフレットの掲載写真と地図について

パンフレットには、よりお客様に訪問地のイメージを掴んでいただけたよう、ツアーに即した写真を掲載するように努めておりますが、必ずしも同じ角度や高度でご覧いただけるという保証ではございません。また、掲載しております地図は、おおよその位置関係と宿泊地、訪問地を示し、イメージを掴んでいただくためのものです。

●旅行契約の解除・払戻しについて

旅行契約が成立した後に以下の区分により定められた取消料をお支払いいただくことにより、お客様は旅行契約を解除することができます。

旅行契約の区分	適用する取消料
日本出国時又は帰国時に航空機を利用する募集型企画旅行契約並びに海外を出发地及び到着地とする募集型企画旅行契約(資切リ航空機を利用するコースを除きます。)	<表1>
日本出国時又は帰国時に資切リ航空機を利用する募集型企画旅行契約	当該パンフレット等に別途明示する取消料によります。
旅程中に3泊以上のクルーズ日程を含む旅行でパンフレット等に別途明示があるもの	当該パンフレット等に別途明示する取消料によります。
日本発着時共に船舶を利用する募集型企画旅行契約	当該船舶に係る取消料の規定によります。

<表1> 日本発着時又は帰国時に航空機を利用する募集型企画旅行契約並びに海外を出发地及び到着地とする募集型企画旅行契約

旅行契約の解除期日	取消料
旅行開始日がピーク時の旅行である場合であって、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって40日目に当たる日以降31日目に当たる日までで解除するとき	¥30,000 お支払い対象旅行代金 ¹ が30万円未満のときは10%
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって30日目に当たる日以降21日目に当たる日までで解除するとき	¥50,000 お支払い対象旅行代金 ¹ が25万円未満のときは20%
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって20日目に当たる日以降3日目に当たる日までで解除するとき	お支払い対象旅行代金の20%
旅行開始日の前々日に当たる日から当日(旅行開始前)までに解除するとき	お支払い対象旅行代金の50%
旅行開始後に解除するとき又は無連絡不参加のとき	お支払い対象旅行代金の100%

(注1) 旅行契約解除の申出は、当社の営業日の営業時間内をお願いします。

当社の営業日の営業時間、連絡先(電話番号等)及び連絡方法は、お客様自身でも申込時に必ずご確認ください。

(注2) 「ピーク時」とは、12月20日から1月7日まで、4月27日から5月6日まで及び7月20日から8月31日までをいいます。

(注3) <表1>の「お支払い対象旅行代金¹」とは募集広告又はパンフレット等に「旅行代金として表示した金額」と「追加代金として表示した金額」の合計額をいいます。

●旅行条件・旅行代金の基準

ご旅行条件につきましては、このパンフレットに記載しました契約内容・条件の他、旅行条件書(全文)、確定書面(最終旅行日程表)及び当社の旅行業約款によります。ご旅行条件は、2025年4月1日現在の運賃・料金を基準としております。

心に残る高品質な旅 WORLD 中近東 東京発11月・2026.4月出発



あなたの旅を想うことから
旅を紡いで55年。

響き渡るアザーンに導かれ
イスラム情緒漂う中近東へ

- ① 砂漠の高級キャンプロッジに宿泊
美しきアラビアの世界 大砂丘に泊まるオマーンの旅
- ② 開かれた神秘のヴェール
アラビアの源流 サウジアラビア周遊の旅
- ③ 人類最古の遺跡の数々とメソポタミア有数の古都
トルコ深南部とメソポタミア地方の旅
- ④ ペトラ遺跡まで徒歩圏のホテルに宿泊
三大陸の十字路 ヨルダン周遊の旅
- ⑤ アナトリア南西部の古代ロマンに浸る
未知なるアナトリア 古代遺跡群とエーゲ海・南トルコの旅

サウジアラビア 預言者のモスク

キャセイパシフィック航空ビジネスクラスでゆく
砂漠の高級キャンプロジに宿泊
美しきアラビアの世界
大砂丘に泊まるオマーンの旅 8日間



オマーンの首都、マスカット（イメージ）

ここに注目。旅のポイント

古き良きアラビアの面影を訪ねて

オマーンは紀元前4000年からの古い歴史を誇り、湾岸地域では珍しくペルシャの強い影響下にありました。そのためペルシャ時代からの文化が今も息づいています。1970年にカブース国王即位後、オマーン独自の近代化を推し進めると同時に、

伝統衣装の着用を公務員に義務づけるなど、一見相反する改革を同時に行いました。その結果、現在は目覚ましい経済成長をしつつ、色濃く残る古き良きアラビアの魅力が残る魅力ある地です。



男性の大半は伝統衣装ディシュダシュと帽子のクマを着用しています（イメージ）



新市街地区 スルタン・カブース・グランドモスク（イメージ）



アラビアンナイトの世界が残るオールド・マスカット

マスカットはオマーンの首都ですが、伝統的なアラビアの建築や美しい港の風情が魅力的です。古代から続く歴史的な建築物や活気ある市場などシンドバットの冒険を思い起こさせます。このたびは宮殿や博物館が多い「オールド・マスカット地区」、スークでアラブ風情が楽しめる「マトラ地区」、そして新しい顔を持つ「新市街地区」のそれぞれ表情の異なる3つのエリアに分けてご紹介します。



マトラ地区 旧市街をそぞろ歩いて、現地の雰囲気を楽しみます



マスカットの始まりの場所、オールド・マスカット地区



ツアープランナーより

オマーンは、アラビアンナイトやシンドバットといった、私たちが思い描く“アラビアの世界”が残っている国です。歴史的にも親日家が多く、異文化を体感するには馴染みやすい国でもあります。海の交易で栄えてきた国ですが、国の大半は砂漠でおおわれ、とりわけオマーン東部に位置するワヒバ砂漠(正式名称シャルキーヤ砂漠)は南北に180キロ、東西に80キロにわたる広大な砂漠で、その美しさでも知られています。今回のご旅行では、マスカットやニズワだけでなく砂漠での宿泊を組み込んでおります。ワヒバ砂漠では砂漠の中に位置する高級キャンプロジを確保しました。天候条件に恵まれれば美しい星空や月もご覧いただけます。朝日、夕日、夜空と砂漠から見る光景は印象的な旅の思い出になるでしょう。

ワヒバ砂漠では高級キャンプロジに宿泊します

オマーン東部のワヒバ砂漠は、さまざまな表情を見せる美しい砂漠です。ここでは4WD車に乗って砂丘ドライブをお楽しみいただきます。そして宿泊は砂漠内にある、高級キャンプロジ「デザート・ナイツ・リゾート」。砂漠の中にありながら、

設備はホテルと遜色なく、水回りもしっかりしていますので、快適にお過ごしいただけます。砂漠の中にポツンとあり、周囲に光がないため、天気が良ければ星空や月の観賞もお楽しみいただけるでしょう。



キャンプロジ（外観）



部屋（イメージ）



砂丘からのサンセットもご覧いただけます(注1)

ニズワの砂漠の要塞は世界遺産です

ニズワには歴史的な価値から世界遺産に登録されている17世紀の壮大な要塞があります。堅固な構造や独特の建築様式は必見。他にはアラビアの雰囲気のある市場や、近郊にある400年以上前からの古い集落などにもご案内します。



ニズワの旧市街と金曜日のモスク（イメージ）

オアシス都市、世界遺産アル・アインも訪問

オマーンとの国境近くにある世界遺産アル・アイン。アラビア語で「泉」を意味し、古くから砂漠を行き交う商人たちの中継地として栄えまし

た。地下水を利用した灌漑システム、青銅器時代の遺跡など、貴重な史跡の数々を訪ねます。



アルジャヒリ城塞



高々と生い茂るナツメヤシの木々

CATHAY PACIFIC 往復キャセイパシフィック航空のビジネスクラスを利用します

今回は往復ともにキャセイパシフィック航空のビジネスクラスを利用します。成田空港から香港を経由してドバイまで全区間ビジネスクラスなので、お身体の負担も少なくなるでしょう。ビジネスクラスは路線ごとに異なる機材となり、座席も多少異なりますが、人間工学に基づいて設計された快適な座席となっています。食事に定評があります。空の旅もお楽しみください(機材変更となり、写真の座席とは異なる可能性もございます)。

利用予定航空会社：キャセイパシフィック航空		ツアーコード：ME197T
集合・日数・出発日	旅行代金	
【成田空港集合・8日間】 11月5日(水), 25日(火) 1月14日(水), 2月3日(火)	ビジネスクラス利用 ¥798,000	
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥95,000にて承ります)		
ビジネスクラス利用区間：国際線全区間（成田空港～香港～ドバイ間の往復）		
燃油サーチャージ別途目安：¥47,000：4月1日現在		

地方発着追加代金	大阪・名古屋～東京 片道 …… ¥5,000 福岡・札幌～東京 片道 …… ¥10,000	但し条件がございますので 各支店へお問い合わせください
----------	--	--------------------------------

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	成田空港09：00発 → 香港13：25着 香港17：00発 → ドバイ22：05着	午前、 キャセイパシフィック航空 ビジネスクラスにて香港へ。 着後、航空機を乗り換え、 キャセイパシフィック航空 ビジネスクラスにて、ドバイへ。 ドバイ着後、ホテルへ。	(ドバイ泊) ☐ 機
2	ドバイ09：00発 → アル・アイン → ニズワ19：00着	午前、アブダビ首長国のオアシスの町アル・アインにて、○アルジャヒリ城砦や古代文明を今に伝える 回●ヒーリー遺跡 へご案内します。午後、国境を越えオマーンに入国し、ニズワへ。 【2連泊】(ニズワ泊) 朝昼夕	
3	ニズワ	午前、ニズワ郊外の観光。●ジャブリン城や 回●バハラ要塞 、築400年以上の家屋が立ち並ぶ○アルハムラ村、 回○ファラージ・ダリス(灌漑施設) にご案内します。 (ニズワ泊) 朝昼夕	
4	ニズワ13：00発 → ワヒバ砂漠16：00着 → (砂丘ドライブ・サンセット)	午前、ニズワの観光。● ニズワ・フォート 、○ ニズワ・スーク にご案内します。午後、 ワヒバ砂漠 へ。 着後、四輪駆動車による 砂丘ドライブ をお楽しみください。また、砂丘からの サンセット もご覧ください。(注1)	(ワヒバ砂漠泊) 朝昼夕
5	ワヒバ砂漠09：30発 → スール → マスカット17：30着	早朝、暗闇の中、大砂丘を登りワヒバ砂漠にて日の出 をご覧ください。(注1) 朝食後、バスにてスールへ。着後、● ダウ船造船所 に立ち寄ります。昼食後マスカットへ。途中、異世界のプールとも形容される○ ビマ・シンクホール に立ち寄ります。 【2連泊】(マスカット泊) 朝昼夕	
6	マスカット →	ご希望の方は、街の素顔に出会う朝のぶらぶら散歩にご案内します。終日、 マスカット の観光。マスカット新市街ではオマーン最大のモスク● スルタン・カブース・グランド・モスク (注2)にご案内します。さらに、 オールド・マスカット地区 ではオマーンの伝統工芸を展示する● ペイト・アル・スベール へ。 マトラ地区 では○ マトラ・スーク にご案内します。 (マスカット泊) 朝昼夕	
7	マスカット09：00発 → ソハール → ドバイ23：40発 →	午前、バスにて海のシルクロードの中継地として、また、シンドバッドが船出した町として知られる ソハール へ。○ スルタン・カブース・モスク (外観)や○ ソハール・フォート (外観)をご覧ください。昼食後、国境を越え ドバイ へ向かいます。夕食後、空港へ向かいます。夜、ドバイより キャセイパシフィック航空 ビジネスクラスにて香港へ。	(機中泊) 朝昼夕
8	香港10：45着 香港15：25発 → 成田空港20：20着	着後、航空機を乗り換え、 キャセイパシフィック航空 ビジネスクラスにて、帰国の途へ。 夜、成田空港に到着後、解散。	機 ☐ 機

(注1) 天候によってご覧いただけないこともあります。
(注2) 地域柄、事前の情報なく、突然、観光施設に入れなくなる場合がございます。その際は代替観光を試みますが、それに伴う返金はございません。予めご了承ください。
(注3) 地域柄、お食事はほとんどビュッフェ形式でのご案内となります。

ご旅行条件とご注意

■最少催行人員：10名様 ■食事：朝食6回、昼食6回、夕食6回 ■添乗員：成田空港ご出発時から成田空港ご到着時まで同行します。■バスポート必要残存有効期間：帰国時6か月以上 ■バスポート査証本使用欄：見開き2ページ以上 ■オマーン国内は、「海外旅行保険」への加入が義務付けられています。

ご宿泊ホテル

- ドバイ：ダブルツリー・バイ・ヒルトン・ドバイ・アルジャダフ
- ニズワ：ゴールドン・チューリップ・ニズワ
- ワヒバ砂漠：デザート・ナイツ・リゾート
※シャワーのみの客室となります。
- マスカット：ラディソン・ブリュ・ホテル・マスカット

※バス付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。



ビジネスクラス座席（イメージ）



ビジネスクラス（イメージ）

キャセイパシフィック航空ビジネスクラスでゆく
開かれた神秘のヴェール

アラビアの源流

サウジアラビア周遊の旅 9日間



預言者のモスク前の広場

ここに注目。旅のポイント

ついに、閉ざされていたイスラム教の聖地メディナへ

私どもは、1996年、世界に先駆け、サウジアラビアへの観光旅行を始めたことからパイオニアであることを自負しておりますが、近年までイスラム教の二大聖地であるメッカとメディナへはイスラム教徒以外の入域が許されず、ご案内できずにおりました。そのメディナへの訪問は2022年から解禁。メディナはメッカからムハンマドが移り住んだ聖地です。最古

のモスクのひとつといわれ、ムハンマドの霊廟でもある「預言者のモスク」がそのシンボル。中に入ることはできませんが、周囲の散策にもご案内します。さらにこのたびは、預言者のモスクまで徒歩圏内のホテルを確保しました。宿泊することで夜のライトアップや朝の散策など、イスラム教二大聖地のひとつメディナの本来の表情に触れることができますでしょう。



夕暮れのメディナのシンボル、預言者のモスク(イメージ) ©サウジアラビア政府観光局



預言者のモスク前の広場。傘のオブジェが強い日差し避けになっています(イメージ)

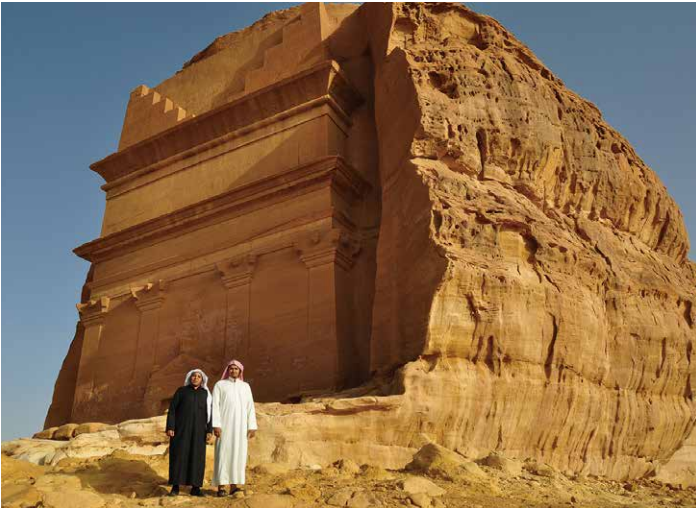
ツアープランナーより

2019年、サウジアラビアは初めて外国人向けの観光ビザの発給を開始すると発表。それでもなお、聖地メディナへはイスラム教徒以外は町の中心部に入ることを許されませんでした。それがついに2022年より、預言者ムハンマドの墓のある「預言者のモスク」のすぐそばまでご案内することができるようになりました。世界中の旅行者が足を踏み入りたいであろう最新の目的地であり、垂涎の地ともいえます。さらに、このたびはこの預言者のモスクまで徒歩圏内のホテルを確保しました。夜のライトアップ、朝の散策など、メディナの町のさまざまな表情に触れることで旅の面白さが倍増することでしょう。イスラム教二大聖地のひとつをじっくりとご堪能ください。また、古代ナバテア人の遺跡マダイン・サーレやディルイーヤ遺跡、歴史都市ジェッダをはじめとする世界遺産など、必見の訪問地を網羅してご案内する、最新のサウジアラビア決定版の旅です。

ナバテア人の岩窟墳墓が連なる隊商都市 世界遺産マダイン・サーレ

サウジアラビアのマダイン・サーレは、2000年ほど前にこの地に隊商都市を築いたナバテア人の古代遺跡です。かつてはこの地から、ヨルダンのペトラへと隊商路で結ばれていました。ペトラ遺跡が切り立った岩の谷の中にあるのに対し、この

遺跡は砂漠地帯に忽然と姿を現します。巨大な岩山を割り貫き、それぞれに文様の異なる神殿風の彫刻が施された岩窟墳墓が砂漠の中に100以上残されており、その壮大な規模に圧倒されることでしょう。



世界遺産マダイン・サーレには巨大な岩窟墳墓がいくつも残されています

ギネス認定 世界最大の鏡張り建築物

アルウラの砂漠地帯の中に建つ「マラヤ」コンサートホール。息を呑むような周囲の岩山の風景を映し出すこの建築は、全面が9,740㎡の鏡面で覆われており、「世界最大の鏡張りの建築物」としてギネスに認定されています。世界にふたつとはない写真映える不思議な建築をお楽しみください。



摩訶不思議な最新建築「マラヤ」コンサートホールの写真撮影をお楽しみください(イメージ) © サウジアラビア政府観光局提供

サウジアラビアに高速鉄道が誕生

全長453キロ、最高時速300キロ以上で走る、メッカ・メディナ高速鉄道(ハラマイン高速鉄道)は、サウジアラビアで最新の鉄道。世界中から集まる巡礼者が快適かつ安全にメッカとメディナを訪ねるために造られ、2018年に運航が開始されました。今回はメディナからジェッダまでの



サウジアラビアの鉄道乗車体験をお楽しみください(イメージ)

世界遺産ジェッダ旧市街、昔ながらの町並み

ジェッダでは「オールド・ジェッダ」の散策にご案内します。エジプトを中継地とする紅海交易の要衝であり、古くからメッカへの聖地巡礼の主要な中継基地として発展してきました。オイルマネーで一気に都市開発が進んだサウジアラビアでは近代的高層ビルが建ち並び町が目立ちますが、そのなかで、オールド・ジェッダには今も昔ながらの趣を保つ貴重な町並みが残されています。窓が壁から張り出し、風通しを良くすると同時に日射しを遮るように造られた家々は特徴的で絵になります。



張り出し窓の建物が並び、世界遺産のジェッダの歴史地区

世界遺産の都市遺跡ディルイーヤへ

アラビア語で「盾」を意味するディルイーヤは、18世紀半ばに成立したサウド王国発祥の地。アラビア半島における政治、宗教の中心地として、数多くの宮殿や行政機関が置かれ繁栄しましたが、19世紀にオスマン帝国によって破壊されました。現在、その都市遺跡の修復作業が進み、他ではほとんど見られなくなっ

た、アラビア半島の中心部特有のナジディ建築様式の建物などをご覧いただけます。

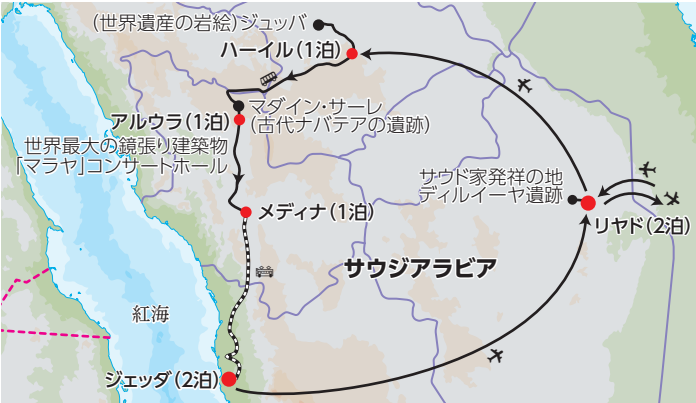


第一次サウド王国時代の都市遺跡が残るディルイーヤ。世界遺産に登録されています(添乗員撮影)

世界遺産の岩絵、ハーイル地方へ

ハーイルへ向かう途中、世界遺産の岩絵が残るジュッバを経由します。今は見渡すかぎりの砂漠地帯が広がりますが、かつてはオアシスがあったと考えられています。それを物語

るのが、1万年以上前の遊牧民が描いたとされる岩絵です。ラクダや牛、ガチョウのような動物の姿が生き生きと描かれています。



利用予定航空会社：キャセイパシフィック航空		ツアーコード：ME170T	
集合・日数・出発日		旅行代金	
【成田空港集合・9日間】 1月17日(土)，1月24日(土) 追加設定 3月30日(月)，4月3日(金)		ビジネスクラス利用 ¥998,000	
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥100,000にて承ります)			
ビジネスクラス利用区間：成田～香港～リヤド間の往復に適用			
燃油サーチャージ別途目安：¥51,600：4月1日現在			

地方発着追加代金	大阪・名古屋～東京 片道 …… ¥5,000 福岡・札幌～東京 片道 …… ¥10,000	包付観光地でございますので 各支店へお問い合わせください
----------	--	---------------------------------

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	成田空港09:00発 → 香港13:25着 香港17:30発 → リヤド22:40着	朝、 キャセイパシフィック航空ビジネスクラス にて香港へ。航空機を乗り換え、 キャセイパシフィック航空ビジネスクラス にてリヤドへ。着後、ホテルへ。	【2連泊】(リヤド泊) □機機
2	リヤド 〰 (図ディルイーヤ遺跡)	午前、ゆっくりと出発し、リヤドの観光へ。街を一望できる●キングダムセンター・タワーや●ラジヒー・グラント・モスク、●(図)ディルイーヤ遺跡をご案内します。	(リヤド泊) 朝昼夕
3	リヤド午前発 → ハーイル午前着 〰 (図ジュッバの岩絵)	午前、国内線にてハーイルへ。(注1) 着後、バスにて古代人の岩絵が残る●(図)ジュッバを訪ねます。	(ハーイル泊) 朝昼夕
4	ハーイル08:00発 〰 アルウラ13:00着 (全面鏡張りの「マラヤ」コンサートホール)	午前、バスにてアルウラへ。着後、全面鏡張りの○「マラヤ」コンサートホールに立ち寄り、○ダダーン王国の史跡を訪ねます。	(アルウラ泊) 朝昼夕
5	(図マダイン・サーレ)	午前、ナバテア王国の南の都、●(図)マダイン・サーレの観光へご案内します。(注2) 午後、バスにてメディナへ向かいます。宿泊ホテルは 預言者のモスクまで徒歩圏内 のホテルを確保しました。	(メディナ旧市街泊) 朝昼夕
6	(イスラム教二大聖地のひとつメディナ)メディナ15:00発 〰 ジェッダ16:54着	午前、 イスラム教の二大聖地のひとつメディナの市内観光 へ。○ 預言者のモスク を訪れます。午後、高速鉄道にてジェッダへ(注1)。	【2連泊】(ジェッダ泊) 朝昼夕
7	ジェッダ 〰 (タイフ) (図ジェッダ旧市街)	午前、タイフへ。○シュブラ・パレスへご案内します。午後、(図)ジェッダの市内観光へ。○メッカ門、○アル・シャフィ・モスク、○アラウィ・スークへご案内します。	(ジェッダ泊) 朝昼夕
8	ジェッダ午後発 → リヤド午後着	午前、●タイバット博物館を見学します。午後、国内線にてリヤドへ(注1)。	(機中泊) 朝 □機
9	リヤド00:45発 → 香港13:40着 香港15:25発 → 成田空港20:20着	深夜、 キャセイパシフィック航空ビジネスクラス にて香港へ。航空機を乗り換え、 キャセイパシフィック航空ビジネスクラス にて、帰国の途へ。夜、成田空港に到着後、解散。	機機 □

(注1) 国内線や鉄道の時間は変更となる場合があります。
(注2) マダイン・サーレの観光では現地の規則により、混乗バスに乗り換えてのご案内となります。

ご旅行条件とご注意

■最少催行人員：10名様 ■食事：朝食7回、昼食6回、夕食6回 ■添乗員：成田空港ご出発時から成田空港ご到着時まで同行します。 ■パスポート必要残存有効期間：帰国時6か月以上 ■パスポート査証未使用欄：2ページ以上必要

【ビザに関して】■査証料金：402.21サウジアラビア・リアル(約¥16,000) ■査証料金は2025年4月のレートを基準にしており、変動することもあります。残金ご請求時の為替レートで日本円に換算してご請求申し上げます。■査証手続き手数料¥6,600(税込) ■必要書類：パスポートのカラーコピー (顔写真のページ) ■証明写真1枚・サイズ：縦5cm×横5cm ・6か月以内に撮影されたもの ・背景が白色のカラー写真(背景色と同化する白の上着は不可) ・メガネ着用不可 ・正面向き(肩から上、無帽、頭頂から顎下までが3.5cm～4cm以内) ・パスポートに使用した写真は避けてください。

【重要】
※旅券にイスラエルの査証または出入国記録がある場合、同旅券ではサウジアラビアに入国できません。該当する方は、弊社までお知らせください。
※サウジアラビア到着14日以内にイランへの渡航歴のある方は、ご参加いただけません。
※18歳未満の方はご参加いただけません。

人類最古の遺跡の数々とメソポタミア有数の古都

トルコ深南部と

メソポタミア地方の旅 10日間



ギョベクリ・テペ遺跡

ここに注目。旅のポイント

メソポタミア有数の

美しい古都「マルディン」を歩く

周囲の平原を見下ろす戦略上の要衝として古くから栄えた古都マルディン。山の斜面にへばりつくように石造りの町が広がり、その頂にはシュメール人によって建てられた

1600年前の城やモスク、神学校など、重要な建物が並びます。中世の雰囲気の色濃く残すマルディンならではの、統一された色合いが美しい町並みをそぞろ歩きます。



美しい景観、歴史的建造物、複合的文化要素のすべてを併せ持つ、古代メソポタミア地域の古都マルディン(イメージ)



当時の人々の美意識の高さが垣間見られる「ジプシーガール」(ゼウグマ・モザイク博物館)

ツアープランナーより

文明の源・メソポタミア(古代ギリシャ語で2つの川の間の土地)はティグリス川とユーフラテス川の間に位置し、その上流域は現在のトルコ南東部に当たります。この地は地形が開放的なため、古来より幾多の勢力が興亡を繰り返し、また重要な交通の要衝として古代の歴史を作り上げてきました。2022年に弊社として初めてご紹介した人類最古の遺跡「ギョベクリ・テペ」や更にその後に公開された「カラハン・テペ」は、いずれもこの地域にあり、世界中からの注目を集めています。このたびは、さらに東進してシリア国境に近い歴史の町マルディンにもスポットライトを当て、中世古都の町並みと、周辺のメソポタミアの見どころを3泊の滞在でご紹介します。ホテルや道路など、インフラも相当に整ってきました。世界有数のメソポタミアの遺跡や大自然の絶景はもちろん、旅の大切な要素としての、町歩きの面白さ、食の愉しみにも十分配慮しておつくりしました。

歴史の定説を覆す大発見、

ロマン溢れる古代遺跡「カラハン・テペ」

茫然たる風景の中、小高い丘の上にひっそり佇む「カラハン・テペ遺跡」。世界を驚かせた「ギョベクリ・テペ遺跡」よりも、さらに1,000年古い(1万2,000年前)とされる神殿遺跡の一部には石柱が並び、壁には



人類最古の神殿遺跡ギョベクリ・テペよりも古い、現在も発掘中のカラハン・テペ遺跡



世界最古の文明を育んだティグリス川とユーフラテス川

ティグリス・ユーフラテス川と呼ばれることが多いですが、それぞれは独立した河川であり、ともにその源流はトルコ東部の山岳地帯、つまりアララト山近辺、あるいはアルメニアとの国境地帯にあります。これら両河川に挟まれた地域が、いわゆる「メソポタミア地方」であり、世界最古といわれる文明が発祥した地域です。ツアーではこれら両河川をそれぞれ渡り、ユーフラテス川はゼウグマ遺跡から、ティグリス川はハサンケイフでの遊覧でじっくりご覧いただけます。



ティグリス川(河畔の町は水没のため移築された古代都市ハサンケイフ)(イメージ)

洗練されたトルコの食文化も楽しむ

食通の町ガズィアンテップ

トルコ料理はフランス料理、中華料理と並び、世界三大料理に数えられますが、中でもガズィアンテップは「グルメの町」、「食い倒れの町」としてトルコでは広く知られています。数ある名店の中でも、地元の郷土料理を紹介するためにオープンしたのが、「ガズィアンテップ料理芸術センター」。モダンで上品な雰囲気とともに、自慢のフルコースに舌鼓をうち、トルコの高い食文化を堪能いただけます。



ガズィアンテップ料理芸術センター内のレストラン (イメージ)

世界最大級のモザイク博物館「ゼウグマ・モザイク博物館」

モザイクで世界的に有名なチュニスのバルドー国立博物館を凌ぐ、世界最大規模(3万㎡)のモザイク博物館。有名な「ジプシーガール」をはじめ、トルコの至宝モザイクの数々が展示されています。更に今回はこの博物館のみならず、実際にこのモザイク画が発見されたユーフラテス河畔の「ゼウグマ遺跡」を訪問。遺跡から滔々と流れるユーフラテス川を望んでいただけます。



その緻密で繊細な美しさ、壮大さに目を奪われるモザイクの数々

利用予定航空会社：ターキッシュエアラインズ		ツアーコード：ME198T	
集合・日数・出発日		旅行代金	
【羽田または成田空港集合・10日間】 11月26日(水), 3月4日(水)		エコノミークラス利用 ¥498,000	ビジネスクラス利用 ¥1,078,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥80,000にて承ります)			
ビジネスクラス利用区間：日本発着の国際線区間にのみ適用			
燃油サーチャージ別途目安：¥70,500：4月1日現在			

地方発着追加代金	大阪・名古屋〜東京	片道 …… ¥5,000	包付乗継料がございませんので 各支店へお問い合わせください。
	福岡・札幌〜東京	片道 …… ¥10,000	

日次	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	羽田空港22:05発	夜、航空機にて、イスタンブールへ。	(機中泊) □□機
2	イスタンブール05:55着 イスタンブール09:25発 ガズィアンテップ11:10着	航空機を乗り換え、トルコ深南部の 歴史的都市ガズィアンテップ へ。 午後、○ガズィアンテップ城と周辺の旧市街へご案内します。 夕刻、ホテルにチェックイン。	
3	ガズィアンテップ	午前、ゼウグマ遺跡から出土した色鮮やかなモザイクの展示で知られる ●ゼウグマ・モザイク博物館 へご案内します。 午後、自由行動。ご希望の方は、添乗員がご案内します。 夕食は、「 ガズィアンテップ料理芸術センター 」にて、 トルコの郷土料理 をお召し上がりいただけます。	(ガズィアンテップ泊) 朝昼夕
4	ガズィアンテップ 09:00発 ゼウグマ 【ユーフラテス川】 シャンルウルファ 13:00着	午前、ユーフラテス河畔にある古代ローマ時代の邸宅群遺構 ●ゼウグマ古代都市遺跡 へ。ここはアレキサンダー大王に仕えた将軍によって築かれ、ローマ属国となってからは鮮やかなモザイクが施された邸宅がたくさん建ち並び、大いに繁栄を極めました。 その後、 悠久の大河ユーフラテス川を渡り 、シャンルウルファへ向かいます。 午後、 シャンルウルファの観光 。ギョベクリ・テペ遺跡の出土品も展示する ●考古学博物館 や ●モザイク博物館 、 ○聖なる魚の池 、 ○預言者アブラハム生誕の地 、 ○バザール へご案内します。(注1)	(2連泊)(シャンルウルファ泊) 朝昼夕
5	シャンルウルファ (カラハン・テペ、 ギョベクリ・テペ)	午前、 古代遺跡●カラハン・テペ の見学にご案内します。 午後、 ●ギョベクリ・テペ を見学します。	(シャンルウルファ泊) 朝昼夕
6	シャンルウルファ 13:00発 マルディン17:00着	午前、引き続き、シャンルウルファの観光。 午後、 中世古都マルディン へ。	(3連泊)(マルディン泊) 朝昼夕
7	マルディン	終日、城山の斜面に広がるエキゾチックな中世の町 マルディン の観光。 ●マルディン博物館 、現在も使用されている ○40人教会 、 ●カースィミーエ神学校 、 ●ザファラン修道院 、 ○旧市街 へご案内します。	(マルディン泊) 朝昼夕
8	マルディン (ハサンケイフ) 【ティグリス川】 (ミディヤット)	午前、ダム建設での水没に伴いティグリス河畔に移築された かつての古代都市ハサンケイフ を訪れます。古代都市が沈んだ ティグリス川 をボートにて遊覧します。 午後、クルド人とシリア清教徒が暮らす 歴史古都ミディヤット を訪れ、 シリア正教会最古の修道院 として知られる ●聖ガブリエル修道院 を見学します。	(マルディン泊) 朝昼夕
9	マルディン10:10発 イスタンブール12:25着 イスタンブール15:20発	午前、航空機にてイスタンブールへ。 航空機を乗り換え、帰国の途へ。	(機中泊) 朝□機
10	成田空港08:40着	朝、成田空港到着後、解散。	機□□

※日程表の時刻は羽田空港発／成田空港着のターキッシュエアラインズの利用を想定したものです。他の便を利用の場合、発着空港および時刻、日程が異なります。また、往路に成田空港発の便を利用する場合、11/27発、3/5発、出発同日にガズィアンテップに到着する9日間の日程となり、観光内容は一部入れ替えてご案内します。また、復路は羽田空港着となる場合もございます。

(注1) シャンルウルファの観光は、4日目の午後と6日目の午前とに分けてご案内する予定です。

ご旅行条件とご注意
■最少催行人員：10名様 ■食事：朝食7回、昼食7回、夕食7回 ■添乗員：羽田空港または成田空港ご出発時から成田空港または羽田空港ご利用時まで同行します。 ■バスポート必要残有効期間：入国時150日以上 ■バスポート査証未使用欄：1ページ以上必要
大切なご注意 (必ずご一読ください) このたびのツアーには一部外務省の「危険レベル2」の地域が含まれています。(マルディン及び周辺)。(危険レベル2「不要不急の渡航は止めてください。」渡航する場合には特別な注意を払うとともに、十分な安全対策をとってください(日本外務省)。) JATA(日本旅行業協会)のガイドラインに基づきまして、下記の安全対策を講じますので、予めお読みください。 ●現地治安当局、観光局などの政府機関との安全確認 ●現地日本領事館との連絡体制 ●全行程同行ガイド、及び添乗員に加え、場所によっては現地の係員も加えての案内体制 ●グループ行動を基本とし、1時間以上の「自由行動」は原則設けない ※尚、現在欧米諸国では日本のような危険レベルの指定はなく、年間7万人ほどの観光客が自由に訪れています。(2025年4月1日現在)
ご宿泊ホテル
■ ガズィアンテップ：ラマダ・バイ・ウィングダム・ガズィアンテップ ■ シャンルウルファ：アラ・ハン・プティック・ホテル ■ マルディン：カヤ・ニノヴァ・ホテル
※いずれの都市のホテルもシャワーのみの客室となります。

ペトラ遺跡まで徒歩圏のホテルに宿泊

三大陸の十字路

ヨルダン周遊の旅 9日間



シク（岩の裂け目）を抜けると忽然と現れるエル・ハズネ（ファラオの宝物殿）

ここに注目。旅のポイント

ペトラでは遺跡まで徒歩圏内のホテルに連泊し、ペトラ・バイ・ナイトも含めてじっくりと見学します

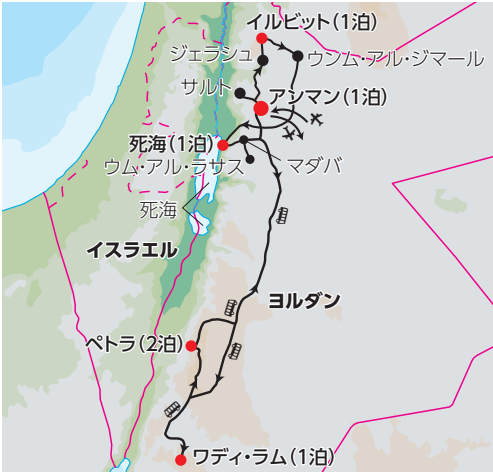
ペトラは紀元前3世紀に栄えたナバテア人の隊商都市。シクと呼ばれる断崖絶壁の細い道を進むと、見事なファサードを持つエル・ハズネ(宝物殿)が忽然と姿を現します。2024年10月には、地下より2000年以上前の「秘密の墓」が見つかり話題となりました。



上・ペトラ 下・ご希望の方は、午後の自由行動で登山道（片道約 45 分、階段や上り坂があります）を登り、エド・ディル（修道院跡）を訪れることもできます。ナバテアの神事に関わる場所であったと推測されています。ビザンチン時代は修道院として利用されました。



ペトラ・バイ・ナイト（イメージ）



ツアープランナーより

ヨルダンには古代遺跡の数々、世界で最も低い場所である死海や自然が築いた造形美が見られる広大な砂漠ワディ・ラム、聖書ゆかりの地など多彩な魅力がぎゅっと詰まっています。近年には古都サルトやウンム・アル・ジマールが新たに世界遺産に登録され、より注目を集めています。このたびは、ヨルダンをより印象深くご案内できるよう宿泊施設にこだわりました。ペトラでは遺跡まで徒歩圏内のホテルを2連泊確保。夜のペトラ・バイ・ナイトにご案内するとともに、自由行動の際にはお客様ご自身のペースで自由に遺跡からホテルへ戻ることが出来るようにしました。ワディ・ラムではバブル・テント型ホテルに宿泊。新月に近い日程とし(注)、星空、あるいは月明りをお楽しみいただけます。ひと味違うヨルダンの旅を是非お楽しみください。

2024年新たに登録されたヨルダン7番目の世界遺産 ウンム・アル・ジマールを訪ねます

北ヨルダンに位置するウンム・アル・ジマール。もともとはナバテア人の集落から始まり、その後、ローマ軍の駐屯地、5世紀以降はビザンチン帝国の支配下におかれた農業と交易の町です。玄武岩で造られた様々な建造物が、保存状態よく残され、

特にビザンチンおよび初期イスラム時代を代表する都市遺跡となっています。また、いくつかの初期ローマ帝国の軍事建築物が再利用され、後の住民によって建物の一部として組み込まれています。



ヨルダンの新たな世界遺産ウンム・アル・ジマール遺跡

『アラビアのロレンス』の世界

ワディ・ラムでは、砂漠での特別な滞在

ヨルダン南部に広がる世界遺産のワディ・ラムは映画「アラビアのロレンス」のロケ地でもあり、映画に登場した、風雨が造り上げた壮大な大地の芸術が目の前に広がります。ここでは、砂漠の真っ只中にあり、部屋から星空を満喫できるバブル・テント型のホテルに宿泊。夜は人工の明かりが少ないホテルから星空を眺め、翌日は四輪駆動車でワディ・ラムの砂漠と奇岩の壮大な景観をお楽

しみいただけます。(注) 星空は自然現象ゆえに必ずご覧いただけるとは限りません。



バブル・テント型の客室に宿泊し、ワディ・ラムの夜空を眺めながらお過ごしいただきます（イメージ）



文化・自然ともに高く評価され、複合遺産に登録されるワディ・ラム(イメージ)

古代ローマの栄華を今に伝えるジェラシュ遺跡

「中東のポンペイ」とも呼ばれるジェラシュ。古代ローマの植民地として栄えましたが、大地震により崩壊しました。砂に吞み込まれたために保存状態がよく、当時の姿をよく残しています。広大な遺跡をゆっくりと歩きながら見学します。



泉の神であるニンフを祀った神殿跡

2021年に登録された世界遺産の古都サルト

サルトの町はヨルダンの首都アンマンから北西に約30km。エルサレムに続く街道沿いに位置し、ローマ帝国時代から発展した歴史ある街です。ビザンチン帝国時代には主教座がおかれ、19世紀には貿易の中心地として発展し、現在のヨルダン・ハシミテ王国の前身となるトランス・ヨルダン王国の首都となりました。オスマン帝国時代の面影を伝える山吹色した石造りの伝統的な建物が建ち並び、古都風情を感じさせてくれます。この町の中心部には、アール・ヌーヴォー様式とネオ・コロニアル様式、そして地元の伝統や習慣が融合した約600の重要な歴史的建造

物があり、2021年にはユネスコの世界遺産に登録されました。実はその背景には日本のJICA(国際協力機構)の協力があります。10年以上前から「持続可能な観光開発や都市基盤整備」を目的として、オスマン帝国時代の街並みの修復が行われてきたのです。



山吹色の石造りの家々が軒を連ねます

死海では浮遊体験をご体験ください

ヨルダンを訪ねたなら見逃したくない名所のひとつ、塩湖の死海。海水の10倍もの塩分濃度があり、浮力が強いことからぶかぶかと浮遊体

験が楽しめます。体の力を抜くのがコツ。ぜひお試しください。添乗員が写真をお撮りします。

利用予定航空会社：エミレーツ航空、ターキッシュエアラインズ、カタール航空、エティハド航空
ツアーコード：ME114T

集合・日数・出発日		旅行代金	
【成田または羽田空港集合・9日間】 11月16日(日) 1月18日(日)，2月15日(日) 3月15日(日)		エコノミークラス利用 ¥498,000	ビジネスクラス利用 ¥1,078,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥90,000にて承ります)			
ビジネスクラス利用区間：東京～中東主要都市～アンマン間往復に適用			
燃油サーチャージ別途目安：¥72,000：5月1日現在			

地方発着追加代金	大阪・名古屋～東京 福岡・札幌～東京	片道 …… ¥5,000 片道 …… ¥10,000	包し付帯料がございしますので 各支店へお問い合わせください
----------	-----------------------	-------------------------------	----------------------------------

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	成田空港22：20発	夜、航空機にて、ドバイへ。	（機中泊） ☐ ☐ 機
2	ドバイ05：30着 ドバイ14：15発	航空機を乗り換え、ヨルダンの首都アンマンへ。	
3	アンマン16：45着 イルビット20：00着	着後、イルビットへ。	（イルビット泊） ☐ 機 ☐ 朝
4	イルビット08：00発 ウンム・アル・ジマール 死海沿岸13：30着	午前、 ☐ ウンム・アル・ジマールへ。1～8世紀の遺跡が並ぶ都市遺跡をご覧ください。 その後、死海へ。着後、 ☐ 死海の浮遊体験をお楽しみください。 （死海沿岸スウェイメ泊） ☐ 朝 ☐ 昼 ☐ 夕	
5	死海沿岸07：30発 ウンム・アル・ラサス マダバ ワディ・ラム17：30着	朝、ローマ時代のモザイク画が残る ☐ ウンム・アル・ラサス、 ☐ マダバの ☐ 聖ジョージ教会を訪ね、 ☐ ワディ・ラムへ向かいます。 ☐ ご宿泊は居ながらにして大自然を満喫出来る ☐ バブル・テント・ホテルです。 夜、人工の明かりが少ないホテル周辺で夜空をお楽しみください。 （ワディ・ラム泊） ☐ 朝 ☐ 昼 ☐ 夕	
6	☐ ワディ・ラム 11：00発 ペトラ13：00着	午前、「アラビアのロレンス」の舞台 ☐ ワディ・ラムの観光。4輪駆動車にて砂漠と奇岩の壮大な景観をお楽しみいただけます。 その後、ペトラへ。着後、 ☐ リトル・ペトラにご案内します。その後、ホテルへ。 ☐ ご宿泊は ☐ ペトラ遺跡へ徒歩圏内のホテルです。 夕食後、 ☐ エル・ハズネが幻想的にライトアップされる「 ☐ ペトラ・バイ・ナイト」へご案内します。 （ペトラ泊） ☐ 朝 ☐ 昼 ☐ 夕	
7	☐ ペトラ遺跡 アンマン17：00着	午前、 ☐ ペトラ遺跡の観光。入口からシクと呼ばれる隘路を歩き、エル・ハズネ(宝物館)、ローマ円形劇場、王家の墓、凱旋門などゆっくり見学します。 昼食後、自由行動。遺跡まで徒歩圏のホテルを確保しておりますので、ご自身のペースでゆっくりと散策や写真撮影などお楽しみください。ご希望の方はエド・ディル(修道院跡)へご案内します。 （ペトラ泊） ☐ 朝 ☐ 昼 ☐ 夕	
8	ペトラ08：00発 ジェラシュ遺跡 アンマン17：00着	午前、アンマンへ向かいます。古代ローマ遺跡としては世界屈指の保存状態の良さを誇る ☐ ジェラシュ遺跡に足を延ばします。 （アンマン泊） ☐ 朝 ☐ 昼 ☐ 夕	
9	アンマン08：00発 サルト アンマン18：30発 ドバイ22：25着	午前、 ☐ サルトへ。19世紀に豪商が建てた山吹色の石灰岩の町並みが残る旧市街の散策にご案内します。 その後、死海文書が展示される ☐ ヨルダン博物館にご案内します。 夜、航空機にて、ドバイへ。	
	ドバイ02：55発 成田空港17：20着	航空機を乗り換え、帰国の途へ。 夕刻、成田空港到着後、解散。	☐ 機 ☐ 朝

※日程表の時刻は、成田空港発着のエミレーツ航空の利用を想定したものです。エミレーツ航空の羽田空港発着便、または他の航空会社を利用の場合には、発着空港および時刻、日程は異なります。

※利用航空会社により発着時刻が異なるため、フライトスケジュールに合わせて滞在中の観光順序を入れ替えてご案内する場合があります。予めご了承ください。
(注) 11/16発は行程5日目、1/18発は行程2日目、2/15発は行程3日目、3/15発は行程5日目が新月に当たります。

ご旅行条件とご注意

■最少催行人員：10名様 ■食事：朝食6回、昼食6回、夕食6回 ■添乗員：成田空港または羽田空港ご出発時から成田空港または羽田空港ご到着時まで同行します。 ■バスポート必要残存有効期間：帰国時6 ヶ月以上 ■バスポート査証未使用欄：見開き2ページを含む3ページ以上必要

ご宿泊ホテル

- **イルビット：イルビット・プラザ**
土地柄、ホテルの設備は簡素となります。
- **死海沿岸／スウェイメ：デッド・シー・スパ・リゾート**
死海沿岸に建つリゾートホテル。プライベートビーチで浮遊体験ができます。
- **ワディ・ラム：サンシティ・キャンプ**
荒涼たる美しさを誇るワディ・ラム内に建つホテル。客室から夜空を満喫できる、設備の整ったバブル・テント型の客室をご用意しました。
※シャワーのみの客室となります。
- **ペトラ：ペトラ・ゲスト・ハウス・ホテル**
ペトラ遺跡まで至近の距離にあるホテル。名物のケイブ・バー（ナバテア時代からの洞窟を改装したバー・レストラン）もお楽しみください。
- **アンマン：インターコンチネンタル・アンマン**
アンマンを代表する上質なホテルのひとつです。

※バスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。

アナトリア南西部の古代ロマンに浸る

未知なるアナトリア 古代遺跡群とエーゲ海・南トルコの旅 10日間



サガラッソス遺跡のアントニヌスの噴水

ここに注目。旅のポイント

ユネスコの世界遺産暫定リストに登録されているサガラッソス遺跡を訪ねる

ヘレニズム時代よりもさらに古くから栄えた古代都市サガラッソス。地中海沿岸の港湾都市アンタルヤの後背地に位置し、内陸部と沿岸部を結び交易拠点として2世紀頃のローマ帝国時代に最盛期を迎えました。アナトリアの主要都市としてヒッタイト文書にもその都市の名が見られ、南部トルコでは有名なエフェソスにも匹敵する大規模な遺跡が残されています。標高1750mのアク山中

に位置し、約9000 人を収容したローマ劇場は世界有数の高地に位置する古代劇場として知られています。他にもアントニヌスの噴水や浴場、神殿など、ユネスコの世界遺産暫定リストに登録されている遺跡をじっくりとご案内します。



サガラッソス遺跡



世界で最も標高が高い場所に位置する円形劇場



キビラ遺跡の噴水

ツアープランナーより

ヨーロッパとアジア、北アフリカを結ぶ位置にあり、先史時代よりいくつもの文明や王朝が興亡した歴史の要衝であるアナトリア半島。そこはまさに文明の十字路であり、肥沃な大地、広大な国土は多様性に富み、古代遺跡もそれぞれの地域の特性や自然環境に合わせて造られています。このことが、様々ある見どころに、より深みを持たせていると言われています。このたびはアナトリア南西部に注目し、新石器時代からの定住生活の様子と変遷を示すチャタル・ホユックや、自然の地形を上手く利用し、世界で最も標高の高い場所に造られた劇場があるサガラッソス遺跡、アナトリア有数の規模のキビラ遺跡など特徴ある遺跡へご案内します。また、水中遺跡や岩窟墳墓など、一風変わった遺跡も含め、アナトリア南西部を掘り下げてご紹介します。

アナトリア最大級の規模を誇るキビラ遺跡とブルドゥル考古学博物館へ

キビラ遺跡はローマ帝国時代に最盛期を迎えた重要な古代都市のひとつです。この都市では建物が左右対称に配置され、整然とした雰囲気印象的です。かつて剣闘士の戦いが行われ、10,000人を収容したといわれる古代アナトリアの壮大なスタジアムやモザイクが綺麗に残るオデオンなど見どころが豊富です。また、この都市遺跡で発掘され

た貴重な発掘品をブルドゥル考古学博物館でご覧いただけます。



かつて剣闘士の戦いが行われたスタジアム跡



床にモザイクが残っているオデオン



古代リキヤ文明の足跡を訪ねる 不思議な岩窟墳墓や珍しい水中遺跡へ

かつて南トルコに存在していた古代リキヤ文明。古代リキヤ文明の都市として栄えたミュラ遺跡は女神アルテミスを信仰していた町で、崖を切り出した多くの岩窟墓が残っています。さらに南に位置するケコフ島シ

メナの町には、約2000 年前の地震によって壊滅的な被害を受けた古代リキヤ王国の都市が海中に姿を消しています。今も海中に遺跡が見え隠れしており、ボートから遺跡を見学します。



ミュラ遺跡の珍しい岩窟墳墓（イメージ）



ケコフ島に残る水中遺跡（イメージ）

新石器時代の貴重な遺跡チャタル・ホユックを見学します

コンヤ郊外の平原に広がるチャタル・ホユック遺跡。最下層は紀元前7400年に遡る古代の住居跡で、新石器時代からの定住生活の様子と変遷を示す重要な遺跡のひとつです。



発掘され保護管理されているチャタル・ホユック遺跡

イスラム神秘主義の一派「メヴラーナ教団」の儀式をご覧ください

セマーゼンと呼ばれる踊り手たちが鼓笛の音に合わせて、右手を上、左手を下にして首を少し傾けながら回り続け、神との一体化を図るという旋舞祈禱。その理由は、神からの祝福を世界のあらゆる場所に行きわたるようにするためなのです。いつまでも回り続ける姿には 神秘さとともに神の降臨を感じさせます。



メヴラーナの旋舞祈禱（イメージ）（注1）

ご宿泊ホテル

- コンヤ：デデマン・コンヤホテル&コンベンションセンター
- ブルドゥル：グランド・オゼレン・ホテル&スパ
- エルマル：トゥーバ・ホテル
- カルカン：ハッピー・カルカン・ホテル
- ボドルム：ドリア・ホテル・ボドルム

※バスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。



世界遺産クサントス遺跡

利用予定航空会社：ターキッシュエアラインズ		ツアーコード：ME046T	
集合・日数・出発日		旅行代金	
【羽田または成田空港集合・10日間】 12月11日(木), 2月12日(木)		エコノミークラス利用 ¥498,000	ビジネスクラス利用 ¥1,078,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥50,000にて承ります)			
ビジネスクラス利用区間：日本発着の国際線区間にのみ適用			
燃油サーチャージ別途目安：¥70,500：5月1日現在			

地方発着追加代金	大阪・名古屋～東京 片道 …… ¥5,000 福岡・札幌～東京 片道 …… ¥10,000	包付料金がございしますので 各支店へお問い合わせください。
----------	--	----------------------------------

欧	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	羽田空港 22:05 発	夜、航空機にて、イスタンブールへ。	(機中泊) ☐ 機
2	イスタンブール 05:55 着 イスタンブール 07:40 発 コンヤ 09:00 着 (チャタル・ホユック)	航空機を乗り換え、コンヤへ。 着後、コンヤ郊外、紀元前7400年に遡る都市遺跡のひとつ● チャタル・ホユック を見学。 午後、周辺遺跡からの出土品が展示される● コンヤ考古学博物館 を見学し、早めにホテルへ。	【2連泊】(コンヤ泊) 朝 昼 夕
3	コンヤ	終日、コンヤの市内観光。● メヴラーナ博物館 、○ インジェ・ミナレ 神学校へご案内します。 昼食はキャラバンサライを改造したレストラン でお召し上がりいただきます。 午後、● カラタイ博物館 にご案内します。 夜、 メヴラーナ旋舞祈禱 をご覧ください。(注1)	(コンヤ泊) 朝 昼 夕
4	コンヤ 08:00 発 湖水地方 サガラッソス遺跡 ブルドゥル 17:00 着	午前、風光明媚なトルコの 湖水地方をドライブ 。 午後、ユネスコの世界遺産暫定リストにも登録される● サガラッソス遺跡 へ。世界で最も標高が高い場所に建てられた劇場など、山中にある珍しいローマ遺跡をご覧ください。 夕刻、ブルドゥルへ。	(ブルドゥル泊) 朝 昼 夕
5	ブルドゥル 11:30 発 キビラ遺跡 エルマル 17:00 着	午前、周辺遺跡からの出土品がモダンに展示される● ブルドゥル考古学博物館 の見学。 その後、● キビラ遺跡 へ。左右対称に建物が配置される整った雰囲気印象的です。 その後、エルマルへ。	(エルマル泊) 朝 昼 夕
6	エルマル 08:00 発 ミュラの岩窟墳墓 シメナの水遺跡 カルカン17:30 着	午前、ミュラ郊外にある崖を切り出した○ 岩窟墳墓 を遠望。 その後、ケコフ島近くにある○ シメナの水遺跡 をボートから見学します。その後、カルカンへ。	【2連泊】(カルカン泊) 朝 昼 夕
7	カルカン	終日、古代リキヤ王国時代の遺跡、 クサントス遺跡 と レトウーン遺跡 を見学します。	(カルカン泊) 朝 昼 夕
8	カルカン 08:00 発 ボドルム 13:00 着	午前、ボドルムへ。 午後、古代世界の7不思議のひとつに数えられた○ ハリカルナッソスの Mausoleum 王の廟の跡 を見学。簡単な町の散策も楽しんだ後、早めにホテルへ。	(ボドルム泊) 朝 昼 夕
9	ボドルム09:00 発 ディディム エフェソス イズミル 22:00 発 イスタンブール 23:10 着	午前、 ディディム へ。エフェソスのアルテミス神殿に匹敵したという神殿跡、保存状態の良い● アポロン神殿 の観光。 その後、発見から125年が経過した今もなお発掘と新発見が続く● エフェソス遺跡 の観光。 夜、航空機にて、イスタンブールへ。	(機中泊) 朝 昼 夕
10	イスタンブール 02:35 発 羽田空港 19:45 着	航空機を乗り換え、帰国の途へ。 夜、羽田空港に到着後、解散。	機 機 ☐

※日程表の時刻は、羽田空港発着のターキッシュエアラインズの利用を想定したものです。ターキッシュエアラインズの成田空港発着便を利用の場合には、発着空港および時刻、日程は異なります。
(注1)開催される日時によって規模は異なります。

ご旅行条件とご注意

■最少催行人員：10名様 ■食事：朝食7回、昼食8回、夕食7回 ■添乗員：羽田空港または成田空港ご出発時から羽田空港または成田空港ご到着時まで同行します。 ■バスポート必要残存有効期間：帰国時150日以上 ■バスポート査証未使用欄：2ページ以上必要